



第489号 平成31年4月1日
発行所 京都市学校医会
京都市中京区間之町通竹屋町下ル
楠町601-1 こどもみらい館 2階
TEL (075) 256-0351
FAX (075) 241-3568
発行人 林 鐘 声

第67回近医連学校医研究協議会総会

会長 林 鐘 声

2月24日（日）にホテル日航奈良にて開催された協議会は、私達にとっては府医師会学校医部会の会員の立場で参加する会です。学校医会は定年制を敷いていますので定年を過ぎると会員ではなくなりますが、学校医部会の会員資格は継続することから、記憶にある方が物故会員としてこの総会で公表されることがあります。今年もそのようになりました。

永年（30年）勤続学校医被表彰に、京都市から出席したのは長村吉朗先生と久山元先生でした。この場を借りて改めてお祝い申し上げます。今回の京都府の対象者は30名と多く、24名は京都市の学校医でした。昭和63年4月に、京都市では耳鼻咽喉科医と眼科医がそれまでの検診医から学校医になったことから今回初めてその対象となり、23名の先生方が被表彰者となりました。

各府県から1題の研究発表の部では、大久保秀夫先生が、自ら発表した演題「海外からの年度途中転入者に対する京都市の結核検診の取り組み」を含めて4題について先月号で紹介していますので、残る2題を少し触れておきます。

1つは大阪府の心臓検診の実態のアンケート調査についてです。それによると、突然死・心臓蘇生例は、2010年以降で32件あり、それに対して無記名による二次アンケートを実施したところ16件（児童生徒13件、教員3件）の回答を得たと報告しました。最近は個人情報保護を理由に情報開示して頂けないなかの貴重な報告でした。それとともに、心肺蘇生術を実施した教職員への心のケア対策が必要であることに気付くことになったのも、京都府の心臓検診事業にとって大いに参考になるものでした。

もう1つは姫路市の脊柱側弯検査のことです。中1を対象として、内科校医が実施するのとは別に整形外科医が学校へ出向いて実施したところ、側弯症の検出率は内科校医の9倍であったとのことでした。内科校医によるコブ角10度前後の診断率が低いのは理解できることでしたが、40度の例も含めて25度以上の例を悉く見逃していたというのは、俄かに信じられないことでした。姫路市では以前より、整形外科医がモアレ検診を行ってきた自治体であり、今回の整形外科医による脊柱検査は教育委員会の了解のもと、背中に衣服をまとわせず前屈テストを実施していました。背中が衣服で被われていないことが、前屈テストでは必須であることを整形外科医は知っていたからこそと思います。一方で、内科校医が行う時はそれまでの慣例で、衣服の脱衣を徹底できずに行っていたことが判りました。即ち、発表では明示しなかったものの、異なる条件での検査結果の比較であったわけです。京都市を別として、どの自治体も脊柱検査時の上半身裸はうまく解決できていないうえです。京都府（京都市を除く）でみても、上半身裸での脊柱検査の実施率は小学校で71%、中学校で32%です（府医師会学校保健委員会によるアンケートに基く）。以前に、脊柱検査が運動器検診をきっかけに再び注目されるなかで、上半身の脱衣の取り組みが普及していく機会となると報告したことがありました。今のところアンタッチャブルのままのようです。臨床的に問題となるコブ角20度を超える側弯症の見落としが少なからずあるとみなされます。

午後の発達症の病態と支援についての児童精神科医による特別公演は杉本英造先生が報告します。

第67回 近畿医師会連合学校医研究協議会総会 2月24日（ホテル日航奈良）

講演：発達障害の理解と支援 奈良県立医科大学看護学科 人間発達学 飯田 順三 教授

京都市学校医会：精神衛生研究班 杉 本 英 造

プログラム

- ・発達障害の概念の変化
- ・自閉症スペクトラムの症状特性
- ・自閉症スペクトラムの生物学的基盤
- ・ADHDの症状特性 ・ADHDの生物学的基盤
- ・発達障害への対応 ・愛着障害

自閉症or健常ではなく、人は誰でも幾分の自閉症特性を有しており、その特性が強くなると自閉症と診断される、スペクトラム（連続体）です。有病率は1975年：1/5000が2009年：1/110人と急増し、特別支援学級在籍数も平成5年：154170が平成29年：378067人と増加しています。意識が高まった影響もありますが、母親の年齢上昇と低体重児の増加も要因。脳の発達には遺伝情報と環境・経験が影響します。経験はミエリン形成に影響を与えるようで、ピアノの練習、聴覚障害はミエリン形成を変化させます。飯田先生の実験でも1匹飼いた孤独マウスは、4匹飼いたマウスと比較し前頭前野のミエリンが減少し、ワーキングメモリーが低下すること。最近、アルツハイマー型認知症で、ミエリンの崩壊（脱髓）と再ミエリン化不全が原因でないか注目されており、ミエリンの大切さを再認識しました。また無意識的に他者の表情や動作に反応し、共感能力の神経基盤として注目される下前頭野に存在するミラーニューロンシステムが、自閉症スペクトラム児では下前頭野の体積が小さく、活性化も低下していること。

オキシトシンは下垂体後葉から分泌され、子宮収縮や乳汁分泌機能で知られていますが、オキシトシ

ンを点鼻すると、恐怖に関与する扁桃体の血流が低下し、愛着・信頼に好影響します。自閉症児ではオキシトシン血中濃度が低く、代謝も異なりオキシトシン投与で常同行動の改善や視線が合うことが増加すること。愛着障害児やうつ病の母親もオキシトシン濃度が低いこと。最近、家庭内暴力、親の子への虐待ニュースが絶えませんが、この親にオキシトシンを投与したらどうかと思いながら聞いていました。

発達障害児と家族の相互作用は重要で、とりまく環境（夫婦の葛藤・ストレス、母親のうつ、養育への自信欠乏から否定的反応→児への評価低下→攻撃的行動）が児の症状をさらに悪化させます。児と両親の自尊心の回復が大事で、ペアレントトレーニングを推奨していました。また障害のある人が日常生活・社会生活を送る上で妨げになる障壁を取り除く「合理的配慮」を社会全体で育成する必要があります。

愛着障害は養育者・環境要因が大きく関与し、母親の低年齢・うつ状態・パーソナリティ障害・薬物アルコール依存・パートナーとの不安定さが関係します。虐待・ネグレクトの徴候を察知することは大事で、親や家庭が安全基地として機能していません。対人関係も「あまのじゃく」になり、立場の上下関係で態度・対応を容易に変え周囲は困惑させられます。

発達症は、不登校・いじめの要因にもなります。IQが高いと大学まで先取りにされ就職でつまずきます。学校現場で養護教諭と連携し、早期介入を望みたいと思います。

中学生のラグビー（準決勝）に行ってきました

福西小学校医 奥 村 正 治

市立の中学校でした。下鴨中学校・西陵中学校・西京極中学校・藤森中学校でした。私の診療所そばの西陵中学校はまた顔を出しておらず、応援の力も人一倍となります。

第一試合は、学校名アイウエオ順の下鴨中と西陵中、第二試合は西京極中と藤森中でした。

成績は、前半 西38-5下、後半 西28-7下で

平成31年2月16日（土）に（年が変わっているのに）京都市中学校秋季総合体育大会ラグビーフットボールの部（準決勝戦）に宝ヶ池の球技場に医務班として行ってきました。秋から、土曜日ごとに對戦をしていくと数か月後の2月に準決勝戦となるようです。

秋季大会の準決勝を戦う4チームは、すべて京都

西陵66-12下鴨 で、もうひとつ 前半 藤12-0 西、後半 藤19-7 西 で 藤森31-7 西京極 でした。決勝戦は一週間後、同球技場で西陵中学校と藤森中学校です。得点が多く入った方が勝ちですが、準決勝の点がそのまま横流しで行くわけではありませんのでどちらが勝つか？

このニュースが皆様のお手元に届く頃には決定し

ておりますが・・・。

肝心の医務班は、下鴨中のS・H君、中2年生が試合中に左後頭部打撲で、医務室に来室しましたが、診察では特に異常は認めず、一時の休息で試合に復帰し、又、試合後も特に異常は認めませんでした。今回はこのケースだけでした。

怪我もふくめ、異常なしの試合が何よりです。

地域で考える 薬物依存症の回復支援 — 生きづらさを抱える人たちをどう支えるか — 愛知県精神保健福祉センター所長 藤城 智 先生の講演から

京都市学校医会 精神衛生研究班 杉 本 英 造

平成31年3月8日 ウィングス京都

主催：京都市こころの健康増進センター

- ・薬物依存症とは
- ・薬物依存症の現状
- ・慢性精神疾患としての依存症
- ・薬物依存症の治療
- ・薬物問題を抱える若者への支援

依存症は、やめたくてもやめられない、コントロール障害

誰でもなりうる病気で、やめないと種々の問題（からだ、こころ、学校、仕事、家庭）を生じるが、やめられない。薬物依存は、慢性で完治困難、進行性、高い死亡率、性格が変化し、人を巻き込む特徴があります。覚せい剤などの薬剤は、ドーパミン作動系である中脳の腹側被蓋野に働き、大量のドーパミンを放出させ、前頭葉皮質へつながるA10系システム（報酬系）に作用し、依存を引き起します。依存者をとりまく環境・外的引き金とこころやからだの状態・内的引き金により惹起され、Hungry, Angry, Lonely, Tiredをいかにコントロールするかが大事。感情調節、自尊心の低下予防、対人関係、セルフケアが自己治療の大切なカギとなります。自身の生活・環境を調節できるように。

薬物依存症は完治することはないが、回復することはできる慢性精神疾患

嗜癖行動が本人にとってのプラス面とマイナス面を客観的に把握→ 引き金を確認→ スケジューリングで暇な時間をなくす→ 嗜癖行動がすぐ止まらないくとも、病識が不十分でも通院継続をねぎらうこと。自助グループに入り、経験を分かち合うのも有効。報酬系の変化を伴う「脳の病気」の面もあるが、依存症者の生き方にも関係した「人間的な病」。薬物使用が若者にもたらしているポジティブな面を、

若者の視点から理解し、その代りになるものを一緒にみつけることが重要

真実を聞き出し、自らの行動を批判的にみるよう援助するためには、援助者が信頼される態度で接し、命じるのでなく分かち合い、アドバイスでなく自ら選択させ、いつも・これからもそばにいる安心感を与える。問題行動に対する、型にはまらない代わりになるオルタナティブを提案していく。

今回、薬物依存者の体験談がありました。家庭の経済的困窮から両親・家族が不和になり、親は子供の失敗を叱責してばかり、高校でも心の底から話し合える友人もなく、家にも学校にも居場所がなくなりました。親の「出ていけ」の一言に高校中退、家出し、夜の仕事に就き、ここで薬物を勧められ依存者になっていきました。親に話を聞いてほしくてもかなわず、自分の居場所はクラブ。最初は廃人になんかならないと思っていたが、薬を使用すると高揚感と自信が持てるので継続。薬仲間ともうまくいかなくなり自殺未遂。妊娠出産するも子供は施設預かり。ここで現在の施設を紹介され通所。ここでは、いつも「よかった、お帰り」と迎えてくれる人たちに囲まれ、自分もこのようないい人たちになりたいと考え方が変わってきました。もっと早くこの施設の存在を知りたかったことが悔やされます。自分を責めてばかりの毎日から自尊心が復帰してきた気がします。薬物をやめて2年半が経ち、早く子供を養育できる日が来るようがんばっています。

元プロ野球選手：清原和博氏が、厚生労働省の啓発イベントで経験を吐露。「薬物を使っている時は、薬物を使うためにウソをつき、自分をどんどん追い詰めてしまい苦しい日々でした。近くにいる人の理解があれば、苦しい、つらいと言える環境があるこ

とが大事です。いろいろな人に支えられ正直にもの
が言えるようになったことが、一番自分が変わった
ことです。薬物は一時的にやめられても、やめ続けることは自分自身では非常に難しく、勇気を出して
専門の病院に行ってほしい。」

いじめ、虐待、薬物問題等 共通するのは 子供

たちの悩みを聞いてくれる、相談に乗ってくれる、
そしてなにより安全な場所の確保と思われます。京
都市の中学校でも薬物問題がありました。学校医は
薬剤師会と協働で薬物問題啓発に努め、養護教諭か
ら相談があれば、協力していきたいと思います。

第11回 常任理事会

平成31年4月6日
於：事務局

出席者 林会長、井本・杉本副会長、山内専務理事、
東道・安野・川勝・西村・中嶋各常任理事、
嶋元眼科学校医会理事、鈴木耳鼻咽喉科専
門医会理事、奥村議長、長村監事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 色覚相談 3/5, 3/12, 3/19, 3/26
各2名ずつ
2. 第2回思春期保健対策ネットワーク会議
3/7 於：職員会館かもがわ
山内専務理事：次世代はぐくみプロジェクト事業
ライフデザインを考えよう
3. 平成30年度若者の薬物問題について考える講演会
3/8 於：ウイングス京都
杉本副会長：小学生から問題になる。
4. 東山支部会 3/10 於：シェモア 8名参加
5. 精神衛生研究会 3/14
6. 第35回子どものこころと身体懇話会 3/16
於：京都第二赤十字病院 参加者60名
7. 平成30年度日医学校保健講習会 3/17
於：日本医師会館 林会長・井本副会長
8. 京都市学校医会 新任校医研修会 3/28
於：こどもみらい館 14名参加
9. 京都府医師会 新任学校医研修会 3/30
於：京都府医師会館 9名参加
10. その他 肥満とやせのマニュアル完成
活用してください
小児科医会フォーラム
学校医会として演題を出す
林会長「運動器検診のこと」

<協議事項>

1. 四肢（運動器）の状態の検査マニュアル
問診票の変更について
⑦⑧ 痛みがあってできない に
○がついていれば専門医受診へ
2. 京都小児科医会からの後援依頼について
市民公開講座「来て見て、楽しもう京都鉄道博
物館」承認
3. 平成31年度京都市学校保健会役員選出について
理事 研究(眼科) 富井先生
4. 三師会・懇談会日程について
三師会 6/22(土) 市教委との懇談会 7/6(土)
養護教育研究会との懇談会 8/31(土)
校園長会 未定
5. 全理事会について 4/11 2:00~
6. 総会について 4/21 会員数273名
7. その他 西田先生 学校医顧問へ
腎臓相談の担当をお願いする
全国学校医大会
「学校で救急搬送された食物アレル
ギー例について」(仮題)
安野先生発表予定

<関連学会・各種協議>

1. 京都市学校薬剤師会総会 懇親会 4/6
於：京都タワーホテル 杉本先生出席
2. 全理事会 4/11 2:00~ こどもみらい館
3. 色覚相談 4/16, 4/23
4. 精神衛生研究会 4/11 於：こどもみらい館
5. 京都市学校医会 総会 4/20 於：木乃婦
6. 第1回常任理事会 5/11 2:00~
7. その他